



### 高齢者保健事業(65歳以上の方が対象です※令和2(2020)年3月末までに65歳になる方も含みます。)

事業名	会場	日時	内容・その他
健康相談	本郷憩の家	16日(火)	午後1時30分～2時30分
	七宝総合福祉センター	1日(月)	
	美和総合福祉センター すみれの里	8日(月)	午前10時～11時
はつらつクラブ	甚目寺総合福祉会館	22日(月)	午前10時～11時30分
	坂牧コミュニティ防災センター	19日(金)★	
	上萱津コミュニティ防災センター	22日(月)	午後1時30分～3時
	下萱津コミュニティ防災センター	3日(水)★	
	七宝保健センター	11日(木)	午前10時～11時30分
	正則コミュニティセンター	3日(水)	
	篠田防災コミュニティセンター	11日(木)	午後1時30分～3時
	美和保健センター	19日(金)★	
筋力アップクラブ	甚目寺総合福祉会館	18日(木)	午前10時～11時30分
	七宝保健センター	11日(木)	
	美和保健センター	25日(木)	午後1時30分～3時

※「はつらつクラブ」か「筋力アップクラブ」のどちらか一方のみの参加となります。ご自分の体に合った教室にご参加ください。

### 成人保健事業

事業名	会場	日時	内容・その他
こころの相談室 要申込	甚目寺保健センター	1日(月)	午後1時30分～3時30分 公認心理師による個別相談 要申込(実施日の1週間前まで)
健康相談 歯科相談 要申込	甚目寺・七宝・美和保健センター	随時	(日程の調整をさせていただきます) 保健師による個別相談 歯科衛生士による個別相談
いきいき体操	七宝保健センター	毎週火・木・金曜日	午後4時～4時30分 ビデオによる健康増進・体力向上のための体操・エアロビ等

### 母子保健事業のご案内

母子健康手帳はすべての事業に必要です。お住まいの保健センターをご利用ください。都合により別会場を希望される場合は2日前まで(土・日曜・祝日を除く)にご希望の地区の保健センターまでご連絡ください。

事業名	会場	日時	対象者	内容・その他
子育て相談・母乳相談	甚目寺保健センター	22日(月)	午前9時30分～10時30分 ※母乳相談は午前10時まで 乳幼児をもつ希望者	身体計測・個別相談(保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士) ※甚目寺保健センターの歯科相談は火曜日のみです。 ※母乳相談ができるのは、1人月1回です。 ※母乳相談を受ける方は、タオルをご持参ください。
		23日(火)		
	七宝保健センター	3日(水)		
	美和保健センター	19日(金)		
もぐもぐ歯っぴい教室 要申込	美和保健センター	9日(火)	平成30年10月生	むし歯予防の話・歯の手入れの方法・9か月以降の離乳食の話・親子遊び ※定員20人(先着順)
	甚目寺保健センター	24日(水)		

#### 【その他】

- 母子健康手帳の交付…各保健センターで随時行っています。妊娠届出書・個人番号(マイナンバー)が分かる書類をお持ちください。
- 乳幼児健診(3～4か月・1歳6か月・2歳歯科・3歳)…健診日の約3週間前までに対象者あてにお知らせします。詳しい日時等は別途お知らせをご覧ください。

申込・問合せ

甚目寺保健センター ☎443・0005 七宝保健センター ☎441・5665 美和保健センター ☎443・3838

## 予防接種事業

### 【集団接種】

事業名	会場	日時	対象者・接種間隔・回数等	持ち物
BCG	七宝保健センター	10日(水)	午後1時10分～ 1時30分	1歳に至るまでの方 (推奨期間 生後5～8か月) :1回
	甚目寺保健センター	12日(金)		
			平成31年1月生	

※病気等で指定された日に来られない場合は、お住まいの保健センターへご連絡ください。

【個別接種】あま市、津島市、愛西市、弥富市、海部郡内の指定医療機関で接種してください。

### ワクチンの種類

ワクチンの種類	持ち物
Hib(ヒブ)、小児の肺炎球菌、B型肝炎、4種混合、麻しん及び風しん(MRワクチン)、水痘(水ぼうそう)、日本脳炎、2種混合、子宮頸がん予防ワクチン(積極的勧奨は見合わせ中)、不活化ポリオ、3種混合	母子健康手帳、予防接種予診票、子ども医療費受給者証等

- ・接種回数・間隔等詳しくは「あま市母子保健事業・予防接種年間予定表」をご覧ください。
- ・指定医療機関へ必ず接種前に予約をしてください。
- ・指定医療機関で接種できない方は、指定医療機関以外で接種できる場合があります。詳しくは保健センターにお問い合わせください。
- ・市内小学校に通学の方で、日本脳炎2期(小学校4年生)、2種混合(小学校6年生)の対象者には、学校を通じて予診票を配布しています。
- ・市外通学者及び転入者は、保健センターで予診票をお受け取りください。

### 愛知県広域予防接種事業について

疾病や里帰りなどの事情で区域外の医療機関にかかっている場合、愛知県内の広域予防接種協力医療機関で接種することができます。事前に手続きが必要ですので、詳細はお問い合わせください。

### 対象地区について

各種事業については、原則お住まいの地区保健センターの利用をお願いします。

甚目寺保健センター	七宝保健センター	美和保健センター
甚目寺・栄・西今宿・森・方領・石作・小路・本郷・坂牧・下萱津・中萱津・上萱津・新居屋	沖之島・遠島・安松・秋竹・桂・下田・川部・伊福・下之森・徳実・鷹居・鯉橋	二ツ寺・東溝口・花正・花長・木折・富塚・古道・金岩・木田・森山・中橋・丹波・蜂須賀・篠田・北苅・小橋方・乙之子

### なごみ昼食会

8月のなごみ昼食会の開催日程は次のとおりです。

**時** 8月2・9・16・23・30日(金)

午前11時30分～午後1時

**所** 甚目寺地域福祉センター(甚目寺総合福祉会館内)

**対** 65歳以上のひとり暮らしの方

**定** 10人(応募者多数の場合は抽選で決定し、当選者には郵送で連絡)

100円

参加希望者は、希望日の1か月前から2週間前までにあま市社会福祉協議会本所(甚目寺総合福祉会館)窓口、または電話でお申し込みください。

**申** 参加希望者は、希望日の1か月前から2週間前までにあま市社会福祉協議会本所(甚目寺総合福祉会館)窓口、または電話でお申し込みください。

**問** あま市社会福祉協議会本所(甚目寺総合福祉会館内)  
☎443・4291

### 歯の健康講座「歯は大切な情報源」

□の中には、その人のいろいろな情報であふれています。たとえば、これまでの治療の痕跡、治療痕は消すことのできないものだから、ずっと累積されていきます。人の□の中、とりわけ歯の状態は全く同じ人はいないと断言してよいでしょう。

刑事ドラマ等で、よく身元を特定したり、本人かどうかを確認したりするのは、本人の歯の状態を確認するのと同じです。年配の方はご記憶にあると思いますが、1985年(昭和60年)に起きた群馬県・御巣鷹山での日航機墜落事故で歯型による犠牲者の身元確認が大きく注目されました。2011年(平成23年)の東日本大震災でも、多くの歯科関係者が津波で亡くなられた皆様の身元特定に従事させていたのだと記憶に新しいところですが、航空機事故でも津波でも、ご遺体の損傷が激

しい場合は、歯型での個人特定が最後の決め手となるのです。日頃の歯科診療において、患者様の口腔内を拝見しますと、歯の喪失がある場合、その原因はむし歯なのか、歯周病か、あるいは外傷によるものか、そしてこれまでどんな治療を受けてきたのか、問診を交えながら、歯科医は、多くの情報を得ることができま

す。また、歯の手入れの状態も一目瞭然ですから、歯に対する関心や価値観なども読み取ることが可能です。□の中を注意深く見ていけば、歯のすり減り具合等から、その人のストレスの累積量を推測することもできます。ストレスは、本人の気づかないうちに歯ぎしりとなって現れ、歯を磨耗させていることもあります。

大切な歯を守るための、良きパートナーとして歯科への通院を心がけましょう。(海部歯科医師会)





## “勇健な教育・健康未来都市” ～がん検診を受けましょう～

がんは日本人の死亡原因の第1位で、約2人に1人はがんにかかる可能性があると言われています。

がんは不治の病ではなく、早期に発見し治療を行えば、治る可能性が高いだけでなく、身体への負担や治療費も軽減できます。しかし、早期のがんは自覚症状がないことが多いため、定期的に検診を受けることが重要です。

がん検診は、自覚症状がない健康な皆さんが対象です。自分のためにも、家族のためにも、この機会にぜひがん検診を受けましょう。



### ★検診の流れ

#### ①受ける検診の種類を決める

5月に個別にお知らせした「がん検診等受診券」に、令和元年度に受診できるがん検診の種類が印字されています。

#### ②受診方法を決める

**個別検診の場合** 検診期間内(6月1日(土)から10月31日(木)まで)に直接希望の指定医療機関で受診する。

**集団検診の場合** 保健センターへ電話、または窓口で予約し、指定日に受診する。  
※5月26日(日)から受付を開始しているため、定員に達している場合があります。

※各検診の対象年齢、料金等については、広報あま5月号と同時配布の「がん検診ガイド」、または市公式ウェブサイトをご覧ください。なお、がん検診等受診券は5月に送付しています。また、大腸・乳・子宮がん無料クーポン券対象の方には、受診券と一緒に無料クーポン券を送付しています。ご不明な点等ありましたら、お気軽に保健センターまでお問合せください。

あま市が元気になるために、市の「健康づくり計画、歯と口腔の保健計画及び食育推進計画」を協働により推進するための、「健康づくりサポーター」である“活き生き推進隊”が活動しています。興味のある方は、地区保健センターにお問い合わせください。

問合先

甚目寺保健センター ☎443・0005 七宝保健センター ☎441・5665 美和保健センター ☎443・3838